

## 28 直轄砂防事業の促進について

(国土交通省関係)

### 要望内容

#### 広島西部山系及び安芸南部山系直轄砂防事業の促進

### (要 旨)

本市域の多くを占める広島西部山系及び安芸南部山系では、急峻な地形と崩壊を起こしやすい風化した花崗岩等が広く分布し、過去から幾度も甚大な土砂災害が発生しています。

このため、国におかれては、平成11年6月の豪雨災害を契機に、平成13年度より「広島西部山系」、平成30年度より「安芸南部山系」を対象として砂防事業を推進していただいています。

こうした中、近年では、自然災害が激甚化・頻発化しており、土石流による局所的な被害に加え、大量の土砂流出を受けた河川が埋塞することにより、土砂・洪水氾濫が広範囲で発生し、住宅地や主要交通インフラ等に甚大な被害が生じているため、今後は、更なる砂防堰堤の整備や土砂を捕捉する遊砂地の整備等の対策が重要となります。

つきましては、流域治水の趣旨の下、防災・減災、国土強靱化を推進し、地域の安全・安心を確保するため、再度災害防止のみならず、事前防災に係る土石流対策や土砂・洪水氾濫対策を実施するなど、体制の強化も含めた直轄砂防事業の一層の促進について、格別の御配慮をお願いいたします。

(参 考)

### 事業概要

事業主体	国（国土交通省）		
事業名	広島西部山系直轄砂防事業	安芸南部山系直轄砂防事業	
事業期間	平成 13 年度～	平成 30 年度～	
事業内容	土砂災害防止施設の整備		
関係市町	広島市（東区、西区一部、安佐南区、安佐北区一部、佐伯区一部）、廿日市市、大竹市	広島市（安芸区一部）、呉市、坂町	
事業費	令和 6 年度まで	約 1,009 億円	約 200 億円
	令和 7 年度	約 37 億円	約 8 億円

### 位置図

